

楽しかった わくわくランド

11月28日(木)に児童会行事のわくわくランドを行いました。わくわく班(異学年縦割り班)でみんなに喜んでもらえるような楽しい店を考え、準備をしてきました。

今年は、保護者の皆様にもご案内しました。また、中央幼稚園の園児も参加してくれました。「工夫されていて楽しかった。」という感想が多く寄せられました。おいでいただいた皆様、大変ありがとうございました

子どもたちは「みんなと協力できてよかった。」「みんなとつながりアンになった。」「お客さんが喜んでくれてうれしかった。」と振り返っていました。満足感や達成感をたくさんの子どもたちが味わっていました。



小中合同学校評議員会

学校評議員会は年間3回実施しています。12月19日(木)に第2回を小学校中学校合同で行いました。学校評議員の皆様から、今年度の柏小・一中の児童生徒の実態や教育活動の様子について確認していただくとともに、児童生徒の実態や課題について話し合いました。話題の一部を以下に載せました。評議員の皆様のご意見を念頭に入れ、今後の教育活動を進めて参ります。



- ・ディスカッションする授業がされていた。自分の考えを主張できる力がこれからは必要である。
- ・不審者の情報が複数あるが、警察署が身元を把握しているケースもある。不審者対応については、何かあったらすぐに警察に連絡して対応してもらうことが児童生徒の安全・安心につながる。
- ・学校評価の質問項目は、より具体的にして保護者が評価しやすいようにする。
- ・コミセンの事業に小学生、中学生が協力してくれたことに感謝する。児童生徒の作品や活動はとてもよかった。今後もコミセンと学校が連携して事業を進めていきたい。
- ・いじめや不登校の人数は、年齢が上がるにつれて増えている。小さいころからの不安や悩みが、多感な思春期になって顕在化する。インターネットやSNSなど、メディアの影響による可能性もある。
- ・インターネット、SNSの問題が増えてきている。保護者への啓発活動は、子どもが中学生になってからでは遅い。小学校に入る前の移行学級あたりで啓発を行う必要がある状況になってきている。
- ・多くの情報が氾濫している。端末機器を使わせないことは現実的ではないので、これからは正しい情報を取捨選択する力や、必要のない情報を捨てる力が大切になってくる。

2024年 柏小っ子の活躍 Part2

新潟県ジュニア美術展

奨励賞 2年 田中 杏
3年 高野 真子
4年 原田 璃海

MOA美術館柏崎児童作品展

柏崎市教育長賞
2年 須田 瑛斗
柏崎文化協会長賞
5年 田中 飛真
金賞 3年 高野 真子
銀賞 1年 井部 悠臣
銅賞 1年 黒崎 吟

新大全国硬筆大会

特選 5年 市島百合華
6年 品田 陽飛
準特選 3年 金子 佳那
4年 重田 乙希
5年 帆刈 鈴
6年 石田 翔李

新潟県競書大会

準特選 3年 坂井日真里
準特選 2年 佐々木実音
3年 石井 杏佳
3年 仲野 希映
4年 與口 花帆
4年 重田 乙希

新大全国競書大会

特選 4年 中村 太樹
準特選 4年 與口 花帆

税に関する標語ポスター

柏崎市長賞 最優秀賞
6年 伊藤 美桜
柏崎市長賞 優秀賞
6年 平川 結菜

税に関する絵はがきコンクール

柏崎税務署長賞
6年 伊藤 美桜
奨励賞
6年 仲野 佑菜